

一八九番

朝日照るあさひて 島の御門しまみかどに おほほしく 人音ひとねもせね
ば まうら悲がなしも

一九〇番

真木柱まきばしら 太き心ふとは ありしかど この我あが心こころ
鎮しづめかねつも

一九一番

けころもを 時ときかたまけて 出いでましし 宇陀うだの
大野おほのは 思おもほえむかも